



平成24年度を顧みて

舞鶴市テニス協会

会長 林 正武

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

一年を振り返ってみますと、災害列島日本を象徴するかのごとく今年も九州北部、紀伊半島、京都府宇治地区、と台風や集中豪雨による災害が多発いたしました。また、年度末11月には北海道南部に暴風雪による送電塔の倒壊が原因で5万戸を越す停電災害が発生いたしました。

これら、被災された皆様の一日も早い復興と平穏な生活が戻る事を祈念いたします。

一方、私達の住む舞鶴は幸いな事に災害にはあわず、平穏な生活が送れたことに感謝せずにはられません。

平素から、舞鶴市テニス協会会員の皆様、協会役員の皆様にはテニス協会の事業に積極的にご協力を頂きましたこと紙面をお借りし、心より御礼申し上げます。

H24年度の協会行事も、11月25日をもって年度内の事業を滞りなく終える事ができました。

テニス界では、錦織選手が国際大会で素晴らしい成績を上げた事により、国民のテニスへの関心が高まっています。舞鶴テニス協会内は、ジュニアの皆さんの成長とレベルアップが目覚しく嬉しい限りです。

私達もテニスというスポーツを通し、疲弊しつつある社会に、明るい話題を提供し、活気を取り戻す一助になればと思います。

平成25年度も協会員皆様の更なるご健闘を祈念し、テニスを通じての絆を深め発展して行こうではありませんか。

新年にあたってのご挨拶と致します。

H25年1月吉日